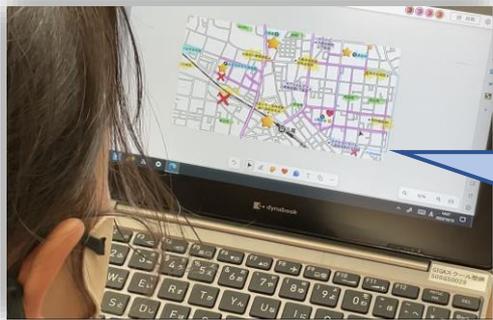


【取組内容①】 Microsoft Whiteboardを活用したハザードマップ（案）づくりで「自己調整力の育成」

個別最適な学び
見通しを持ち自らの学習の状況を把握

自己調整力

協働的な学び
他者・地域との交流で自らの理解を確認



Microsoft
Whiteboard



取組の内容

- ★総合的な学習の時間に、自分たちの校区のハザードマップ作成をめざし、一人一台端末を活用してクラウド上で原案を作成。
- ★防災学習センター訪問や校区調査を行いながら、Microsoft Whiteboard上で意見を出し合い避難場所や経路、危険箇所などをマップに記述。

ICT活用のポイント

- ★Microsoft Whiteboardを活用することにより、クラウド上の付箋で他者と意見交流ができたりマップに直接文字や矢印、線などを記述したりすることが可能。
- ★1つのマップをクラウド上で共有することにより、他者の活動から自分の学習状況を把握できる。

子どもの変容

- ★クラウド上で他者と活動を共有することにより、自らの学習状況を把握し、次のような活動をすればよいか見通しを持つことができ、自らの学習を調整する子どもたちの姿が見られるようになった。